

敵城久々夕陪落

我が先鋒石家庄へ入城

源氏河に敵を葬り
强行渡河突貫追擊

空軍正大鐵道の鐵橋を破壊
敵の退路を完全に遮断す

新樂十日一九日午後四時石家庄陣地最左翼平山縣前面の敵兵六百が算幕を利用して小窓に散弾に分乗して滹沱河左渡り我が〇〇部隊第一連に挑戦して来たが、ソレット待機してゐた我軍は直ちに應戦、鉄舟數隻左擊沈、敵は殆んど殲滅し逃げ一部の鉄舟を追つて追撃突貫左航行、対岸の敵艦上陸した、我が砲兵隊の掩護射撃と敵陣地より乱射する銃砲声は震々として暗夜に轟き渡つてゐる、天津十日一九日滹沱河左翼行渡河した我軍は今朝未一齊に攻撃を開始し敵を粉碎しつゝ午後二時半石黑坂山西部隊先鋒は平漢線石家庄に入城した。

に至る正太鐵道上の要衝井陥西方の大鐵橋及び平漢鐵路城東南方六キロ馮村の鐵橋を爆破、完全に之を爆破した。前者は三方互峻巖石山岳に圍まれた天險の關門で正定、石家莊方面から之の敗走兵の退路を遮断し、後者は同じく正定方面より順德方面への退路を断つのである。

戰線本リは盛んに敗殘兵の南下が續けられて居り石家庄、順德間に於て敗殘兵を乗せた軍用列車が數限りなく南下して居り、今尙の井陥、馮村の二大鐵橋爆破は完然に敵の退路を遮断し我軍の石家庄への進軍と相俟つてその殲滅作戦に多大の効果を挙へたのである。

香港は対日交戦兵站基地か

伍堂前商相の訪独

内彈相撲つ壯烈赤市街戰の後
我軍正定に堂々入城！

香港の太田空氣 次第に悪化!!!

(天津九日)八日午後正定城の北門東北西南角の城壁を占據し、城内に突入した我が部隊は城内各所に内諱相博々激烈が市内を破壊し、同夜宋齊敵の掃蕩を續け今朝に至り完全に一掃、更に城外の南方を敗走する敵を滹沱河々畔に追ひめ又々壯烈なる白兵戦の後之を殆んど殲滅した、城内外に於ける敵の損害算ふし、この正定攻囲戦は既定占據時に勝る大激戦であつた。

（正定九日）我軍は九日午前正定城に入城したが市民總動員で歓迎、城内に平和進入。

支那人に集中難を争ふ
ハ香港九日一香港在住の一般
支那人の対日感情は初めは徳
がでありたが最近に至りて南
京からの指令に動く抗日分子
や漢奸官憲等の暗躍と某國通
信の作戦的報道で次第に悪化
して来た様を
英國官憲では邦人保護と云ふ
名目で在留邦人在日本小学校
子歳ホテル三井庄舎ホトニ集
めニ集團避難反命じてゐるが
今の大變につれ反日宣傳に躍起
支那紙は漢字新聞英字
新聞何ぞも皇軍
大捷につれ反日宣傳に躍起
外が出ると之

YAMASHITA
LINE.
本社遠洋航路開港場
今般經育練在武市吉延長
致しまして、日亞通商貨物運輸の肩に全力を盡
しますから何卒御引立の程御願ひ申上げます。
第一船は十二月十六日
當港へ到着の予定。
CHADWICK, WERK & Cia.
No. 516
U.T. 37-0026-29

左翼はのとて支那軍大將大勝は云ふ標題を見て又かと云つた頃で附しがけだ戦車引込景が隨所に見らる。遂に支那デマは支那人自身に感はれる時が來た訣だ。

（東京九日）日本證券界では国民党としまして十四日日本政府政策と相まって香港は今や飛行機の組立と武器の陸揚が本とて対日交戦兵站基地の觀察をしてゐる。

香港は対日交戦兵站基地か

伍堂前商相の訪独

ル米大統領の演説に対し

亞國政府贊意を表明

(アシントン九日) フエリッペ、エスピル駐米英國大使は本日
ルーズベルト大統領をホワイト・ハウスに訪問、英國政府
は米政府の平和に対する努力を支持すると云ふ意味のメ
ッセージを手交した。米政府を去るに及んでエスピル大
使はメッセージの内容に関する種々質問を受けたが返答を回
避し、「メソセーネは市儀古に於けるル大統領の演説は対
するベスト大統領の祝詞を含んでゐるものだ。他の南北
諸国の大統領の態度や恩恵を挙げたきりではない」とくりみで多
く正語らぶかつた。

於ける演説か独立、日本が
反感を買ひそれに刺激され
独伊が南米に於ける自國の
力強化に努めねばならぬとい
云ふ此の際、南米の最大強
姫國の元首が北米に対する
調査意を明かにしたことは
南米在現狀維持平和の方向
導く率にあるであらうとの
地より下に國際聯盟ではフス
大統領のメッセーを發送して
して好感を示してゐる。

於ける演説か社説、伊太利の
獨伊が南米に於ける自國の勢
力強化に努めねばならぬいと
云ふ此の際、南米の最大強國
亞國の元首が南北に對する場
調の意志を明かにしたことは
南米を現状維持平和の方向に
導く率にあらうとの見
地の下に國際聯盟ではアスト
大統領のメツセーナー發送に對
して好感を示してゐる。
(一)マ九日)ア
スト大統領ガル
大統領の平和政策に共鳴し左
事は伊太利国民を失望させ
るる。即ち伊太利政府が「人
ある。

オルティス次期大統領
北米訪問の風評傳はる

メツセーナ内容は未だ公表されないが一般に市俗古に於て被訂されたルホ大統領の見解に對しフスト亞國大統領が賛意を表したものであるこ見られて居り、國務省では此のフスト大統領のメツセーナを筆頭に中南米諸國からル大統領所謂「平和を尊厳する國に對する批判」演説に對して總じて賛成論が寄せられて来るに相違無いとの見解を有し、アストリ大統領の祝詞に対し大いに感謝せらる。

は極めて至当其事であるとか觀察を下してゐるが、フスト大統領が支持するこ云ふル大統領の平和政策そのものが結局曰本岳不實同盟と云つた様に具体的なるものでなく、國際道義の理想の上から侵略國に對する國を彈劾すると云ふ形式的なものとより相ぶ形勢ありて、対日戦感昂揚の英國等は些か落胆氣味ぢ、然しそう思想的態度に於て北ホがアツシヨ、共産何れを支持するとしても南米諸國としてはソチエート・ロシアを支持するこ

（倫敦九日）アスト英國はよもやあらまこと見てゐる
大統領がル大統領に對しル大統領の平和政策を支持するもの
メツセーゲを送つた
この報道に因し英國は全米講協調一致して平和を確立しようと云ふ精神の暴露
政府筋では米洲平和である。ル大統領の市俄古に

退職の大統領選舉人選舉の結果
期大統領は就任するここと確定
的とつたが、これに因し北
米政府官辺の意向を探るに
ハル國務長官は
「未だ充分お公報に接してゐ
ないから何とも公式には言
明出来ないが、若しオルテ
イス氏が勝利如く昨年末の
ルーズベルト大統領訪華に對
する答礼の意味で北米を訪
問される事云ふやうな事に
あれば、米政府としては勿
論大喜びて大歓迎する」
と述べて居り、一方又亞国外へ
移省の一高官は左の如く述べ

北米汽船会社の 中南米航路強化案

一九〇九年夏、馬シコーミツク汽船会社は米洲太太平洋沿岸とアラジル、亞國との貿易増大に鑑み、桑港を起點に兩米太平洋岸伝ひにマゼラン海峡通過、亞國、伯國に赴く航路に対し、五隻乃至六隻の新造船を就航せしめんとの計画を進めてゐる由である。而してこの航路は一九二〇年未

(完) 小市かステレオ音楽
レコードの三十九

Gran Dancing Chaco
de Jose Gastro
LEANDRO N. ALEM 474
美人ダンサー
百五十人
サービス満点!
日本人のモーソー
毎入水で居ります

LIBRERIA
HUNGARA
de
Alejandro Barna
LAVALLE 365
(CABA) 1512)

世界最高級り
豪華雑誌
曰本
（モダン・アーバン・マガジン）

昭和二十一年十月二十日

亞國園藝協会主催
春季花卉品評会開かる

亞國園藝協会主催
春季花卉品評会開かる
相變らず知人多數入賞、大統領杯は賀集氏¹²

亞國に春風がそよぎパレルモ
公園ロセダルの薔薇の薔薇がふ
くらんご来て、散策の都人士
に處女如く微笑みかけ迎り

(シクラメン三枝) 賀集九平
(シクラメン二枝) 高市茂(ア
ネラリア)

に清純あらわ思はせる香氣
をかすかに發散せしる頃にあ
ると、きまつたやうに同年齢
されるうが春の花の品評会だ
今年も亞國園藝協会主催(去
年迄は農牧協会主催) 去る七、八
月に重り、アラサホテル
ウ豪華な玄関で春季花卉品評
会が開催され、開会式には常
久力、農相其他高官名士多教
臨場、会場装しこばかり百花
爛漫と咲き乱れた春の花があ
りかさに大満悦の態で引揚
げた。

今回も邦人の花卉栽培家達は
自信ある優秀花を競つて出展
したが、例の如く栽培技術に
於て外人より断然秀でてゐる
邦人ひとて又多く参加
入賞、大統領杯を授与された
賀集九平氏以下多數の賞杯を
也した、尚ほ呂詩会に於け
る邦人御宿直員は高市茂、
賀集九平、牧野右内、安川甚
九郎、恩田次男、諸氏で、
第一等入賞者及びカツア、金メ
タル受賞者は左の如くである
鉢物の部 湘金藏(アザ
レア)、高市茂

アラサホテル

トビ・三枝) 賀

集九年(クラベル三枝)、高市茂(ア
ネラリア)

(クラベル三枝)、小笠原久(ア
ス)、賀集九年(薔薇)、小本

昭夫(薔薇)、相沢一寿(薔薇)

久木末次郎(第)

一受賞者

大統領杯、亞國園藝協会金メ

ダル、在亞日本人花卉審査組合

盃、賀集九年、亞國園藝協

会盃、小笠原久、サントネ盃

ト盃、久木末次郎

ト盃、レナロ花市場盃、カーデン

クルブ盃、バーベンハイム賞理

金五十ペソ、山本昭夫、サン

ト盃、久木末次郎

12 de Octubre de 1937

El "Argentín Ojijo"

Año XIV 920.741 (A)

北	通
信	亞

□二ア・ト三ダ

黙々として大地に根張る邦人

北都コリエンテス市から鉄路ブエノスアイレスへ通するF.C.N.E.A.カータ汽車に揺られること約二時間、だゞツ広い平野を横切り密林の産地で有名なエンペドラードを通じて八十一村、サコレンソの小駅に達する此處にコリエンテス州に於ける邦人唯一のコロニアトヨダが、附近の土民達の導入と希望を受け、同胞發展のため氣を吐いてゐる。かた汽車左降りて北方へ通つる一本道を三頭立てのカーポで約四十分、道標にして四軒も駆けると、街道に沿つて、岩谷氏のランチヨが、カントリーハウスに現れを放つ。かくて氏を振出し東北に向つて、二百五十町歩の植民地が五人の邦人に希望と榮光を与へてゐるのだ。

五人の邦人とは、先づ支配人格の岩谷貞次(福井県人)、小林喜代作(長野県人)、村木安雄(秋田県人)、千葉栄吉(秋田県人)、小林喜代作(長野県人)で、各自それらの趣向によつて、彼氏等の安息所が建つてゐる。

皆んお爆瓦とセメントを使つて建てた立派なもので、大体各自三部屋は持つてゐるから、そこらへんの下等の家屋もか足下へもよりつけあいわ

けだ。この田舎には勿体ぶ過ぎる安息所が、彼氏等の工木ルギーを不斷に培養してゐるのである。

今から三年前、ナニヨのサンансベニヤから移住して来た岩谷氏が、エンペドラードを中心には土地分譲中偶々ナニヤコウローマスアルタドを筆頭に、岩谷、小林両氏の各十人、村木氏の七人、松尾氏の六人(左も松屋、村木両氏はランゴスターに二回やられてゐる)の棉花收穫を手始めに、開拓を始めたのが此りだ。先是長い間違ひあいか、三年と云ふ短日月の間に立派な家を建て、牛馬、農具一式を購入して着々と仕事を続けてゐるが、力も中には異彩を放つ。かくて氏を振出しこそ、道標にして四軒も駆けると、街道に沿つて、岩谷氏のランチヨが、カントリーハウスに現れを放つ。かくて氏を振出し東北に向つて、二百五十町歩の植民地が五人の邦人に希望と榮光を与へてゐるのだ。

五人の邦人とは、先づ支配人格の岩谷貞次(福井県人)、小林喜代作(長野県人)、村木安雄(秋田県人)、千葉栄吉(秋田県人)で、各自それらの趣向によつて、彼氏等の安息所が建つてゐる。

皆んお爆瓦とセメントを使つて建てた立派なもので、大体各自三部屋は持つてゐるから、そこらへんの下等の家屋もか足下へもよりつけあいわ

けだ。この田舎には勿体ぶ過ぎる安息所が、彼氏等の工木ルギーを不斷に培養してゐるのである。

昨年からナニヤコリエンテ不作は價格は反比例して全くみじめあもひだつた。旱魃に加へてランゴスター襲来、然しこの天災にも拘はらず、矢張りも拘はらず、彼氏等の努力は決して無ではなかつた。十三ヶ月を收穫した千葉氏はコロニアトヨダのものだ。岩谷氏の云ふが如く、無一文から土を掘起したのだから未だまだ先は長い間違ひあいか、

三人で開拓を始めたのが此りだ。先是長い間違ひあいか、三年と云ふ短日月の間に立派な家を建て、牛馬、農具一式を購入して着々と仕事を続けてゐるが、力も中には異彩を放つ。かくて氏を振出しこそ、道標にして四軒も駆けると、街道に沿つて、岩谷氏のランチヨが、カントリーハウスに現れを放つ。かくて氏を振出し東北に向つて、二百五十町歩の植民地が五人の邦人に希望と榮光を与へてゐるのだ。

五人の邦人とは、先づ支配人格の岩谷貞次(福井県人)、小林喜代作(長野県人)、村木安雄(秋田県人)、千葉栄吉(秋田県人)で、各自それらの趣向によつて、彼氏等の安息所が建つてゐる。

皆んお爆瓦とセメントを使つて建てた立派なもので、大体各自三部屋は持つてゐるから、そこらへんの下等の家屋もか足下へもよりつけあいわ

けだ。この田舎には勿体ぶ過ぎる安息所が、彼氏等の工木ルギーを不斷に培養してゐるのである。

國防愛國飛行機獻納基金
應募者芳名第二回發表(署教杯)

彦左

着	商	船
さんこす丸		
あらひあ丸		
本日午前七時入港 十六日午後三時出航 十月廿三日入港 廿九日出航		
累計八千二百六十二ペソ也(十月八日現在)		
社團法人在亞日本人会		
トヨダ植民地の邦人諸君、以		
て銘すべきだ。北亞		
コリエンテス州の一角、北		
の大地は黙々として根を張り		
同胞發展の先駆者として眞摯		
の努力を経けてゐる五人の邦		
人の幸福を祈ると共に一層の		
奮闘發展を期待してやまぬ		
のである。		